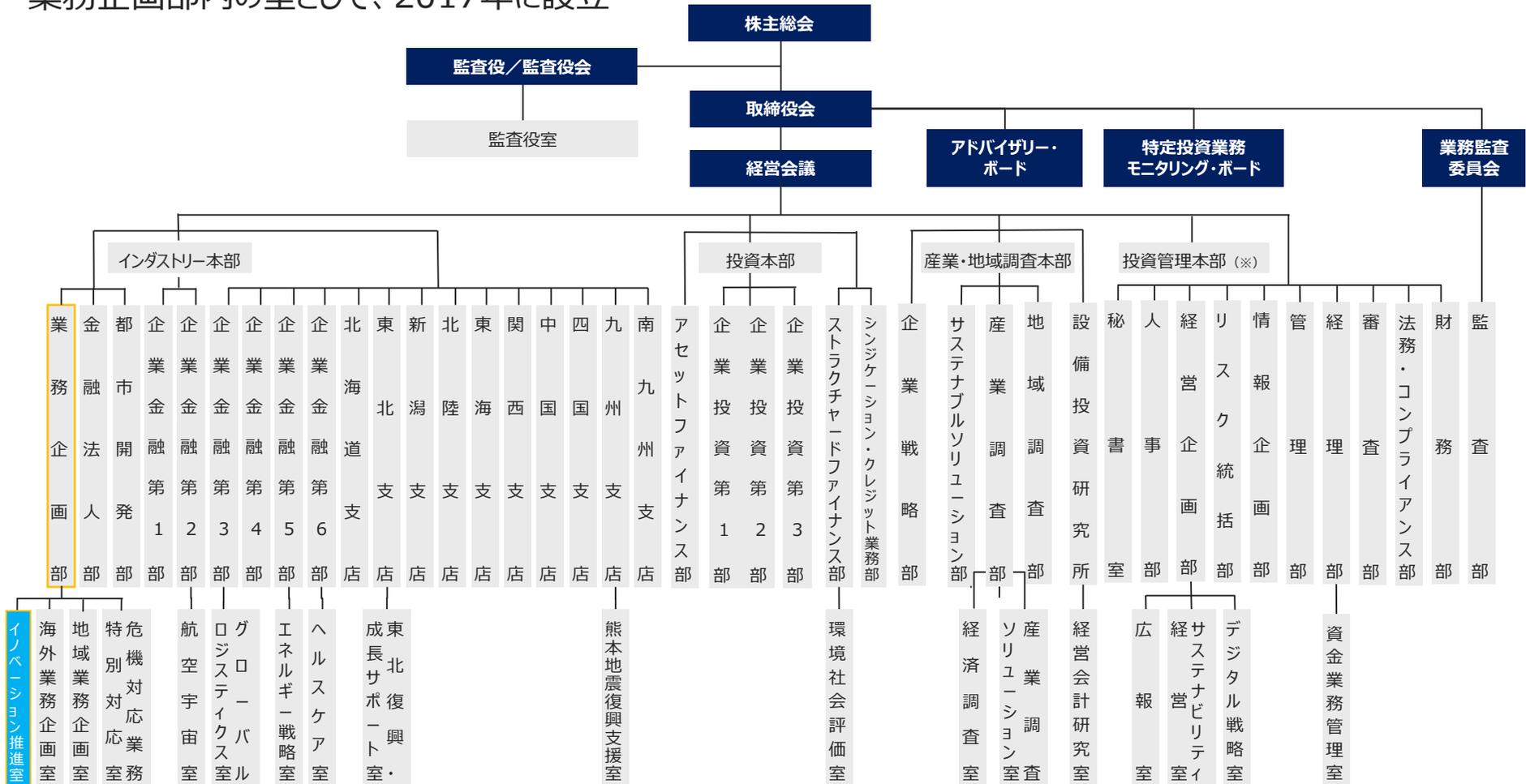


DBJ組織図 イノベーション推進室

産業界が直面する環境や社会構造の変化に柔軟に対応するべく、各業界担当や支店等の営業を統轄する業務企画部内の室として、2017年に設立



事務所： 函館、釧路、青森、富山、松江、岡山、松山、大分

海外現地法人： DBJ Singapore Limited, DBJ Europe Limited, 政投銀投資諮詢(北京)有限公司, DBJ Americas Inc.

※投資管理本部は、経営企画部、業務企画部、審査部、リスク統括部、経理部等の関係部にて構成

イノベーション推進室の活動

5つの重点取組分野およびテーマ

① 遠隔・非接触

コロナによる生活様式の変化

② 生命科学・人間工学

人生100年時代に向けて

③ 世界感・価値観の変化

日常生活の不可逆的変容

④ カーボンニュートラル

個人の価値観が地球規模へ

⑤ 安全・安心

国民生活の基盤を守る

イノベーション推進室ターゲット領域（DBJ他部門との比較）



国研連携～金融とのシナジーを創出

DBJ iHub 実施例（国研関連）

18.12	国研戦略イノベーション会議	国研と産業界によるイノベーションエコシステムの構築をサポートするための場を提供
19.6	農研機構	機能性食品を始めとする農研機構と産業界の連携可能性を検討
19.11	産総研	再生可能エネルギー・CO2低減への取組に関するシンポジウム（大手町テクノブリッジ）
20.1	国研戦略イノベーション会議	国研と産業界によるイノベーションエコシステムの構築をサポートするための場を提供
21.2	国研戦略イノベーション会議	国研と産業界によるイノベーションエコシステムの構築をサポートするための場を提供
21.3	産総研	ゼロエミッション技術の社会実装について、企業-アカデミア-国研参加のウェビナー

国立研究開発法人との連携事例



- 2017年9月に包括連携協定を締結
- オープンイノベーションによる次世代の社会・産業インフラの構築を目指し、多方面で連携
- 人的交流も開始



- 2016年3月に航空機産業分野で、2017年5月に宇宙産業の発展に向けた連携協定
- JAXA航空イノベーションチャレンジを共同開催
- 人的交流も開始

Society5.0挑戦投資 ハンズオン型事業参画の事例

【蓄電池】 エクセルギー・パワー・システムズ

独自の構造により、一般的な蓄電池の約20～100倍と超高速で充放電が可能な次世代ニッケル水素蓄電池を開発した東大発企業。

変動が激しい再エネで不安定化する電力系統向け「調整力」として期待。欧州にて商用化済、将来、日本市場での展開も予定。



【空飛ぶクルマ】 SkyDrive

垂直に離発着可能な電動有人機である『空飛ぶクルマ』と重量物運搬に特化した『カーゴドローン』を開発するスタートアップ。

国および関連各社と連携の上、国内に空飛ぶクルマ市場を創造することで『空の移動革命』を実現し、日本が抱える社会課題の解決や国内における次世代新産業の創造を目指す。



【遠隔医療】 CROSS SYNC

横浜市立大学附属病院の集中治療専門医である高木医師らによって設立された「ICU Anywhere」をビジョンに掲げる横浜市立大学発企業。

AIを活用した画像解析等により、患者様の常時モニタリング等を行う重症患者管理システム「iBSEN (イブセン)」を開発・運用。



【半導体新素材】 FLOSFIA

高性能・低コストの酸化ガリウム製次世代パワー半導体の社会実装を通じて、電力損失の極小化や産業分野におけるイノベーションの加速による社会貢献を目指す京大発企業。



著作権 (C) Development Bank of Japan Inc. 2022
当資料は、株式会社日本政策投資銀行 (DBJ) により作成されたものです。

当資料は、貴社及び当行間で検討／議論を行うことを目的に貴社限りの資料として作成されたものであり、特定の取引等を勧誘するものではなく、当行がその提案内容の実現性を保証するものではありません。

当資料に記載された内容は、現時点において一般に認識されている経済・社会等の情勢および当行が合理的と判断した一定の前提に基づき作成されておりますが、当行はその正確性・確実性を保証するものではありません。また、ここに記載されている内容は、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。

当資料のご利用並びに取り組みの最終決定に際しましては、貴社ご自身のご判断でなされますよう、また必要な場合には顧問弁護士、顧問会計士などにご相談の上でお取り扱い下さいますようお願い致します。

当行の承諾なしに、本資料（添付資料を含む）の全部または一部を引用または複製することを禁じます。